

図書館だより げんきの杜図書館 TEL 72-1633



『小説 東のエデン』
神山健治 メディアファクトリー

神山健治×羽海野チカの話題作を、
神山監督みずから小説化!



『魔女の宅急便』その6
それぞれの旅立ち
角野栄子 福音館書店

シリーズ最終巻、
千千がいよいよお母さんに!

体温を上げると健康になる	斎藤 真嗣	サンマーク出版
筆談ホステス	齊藤 里恵	光文社
魔王	伊坂 幸太郎	講談社
千支の切り紙	大原 まゆみ	誠文堂新光社
カモシカとしゃかん	魚瀬 ゆう子	桂書房

環境ポスター入選作品

- 南吉富小4年 吉木 七海
- 唐原小5年 増矢 琴音
- 西吉富小6年 川崎 梨乃



環境標語入選作品

- 毎日の小さなエコが地球(テラ)すくう
 - 限りある資源をみんなで大切に
 - なにげなくやっていること 環境破壊
- 友枝小4年 有徳 優人
唐原小6年 円入 涼平
築上東中3年 高橋 建佑

こんにちは シリンです Giday iam Shirin

The highlight of October, was the Koge festival. I brought 5 friends with me too, 4 of whom are also ALT's, working in Fukuoka or Oita prefecture. Julia came too, and she was very happy to see everyone and her former students again. I ran in the cart-race with the Shinyoshi Kindergarten teacher's team, and we came second and won a prize! The next day, I took some friends to Taiheiraku Onsen and they really enjoyed it.

On October 31st it was Halloween. We don't really celebrate Halloween in Australia but it is fun, so we played some Halloween games at both Kindergartens, and I gave the students Halloween stickers.

I also enjoyed making delicious parfaits with the grade 5 students at Toubaru Primary School!

The end of October, I also attended the Harvest presentation at Nishitomoeda Primary School and got to experience the tea-ceremony for the first time. I really liked the green-tea!

The weather in Koge has changed suddenly and become very cold. Let's all take care, and not catch a cold!

10月の目玉は上毛祭でした! 私は友達を5人連れて来ました。そのうち4人は福岡県や大分県で働いているALTです。ジュリアさんも来て、町の皆さんや、彼女の元教え子たちに会えてとても嬉しそうでした。私は新吉富保育所の先生たちのチームで奉納台車レースに参加し、2位に入賞しました。次の日、私は友達を大平楽に連れて行き、みんなとても楽しんでいました。

10月31日はハロウィーンでした。オーストラリアではハロウィーンを祝いませんが、新吉富・大平保育所でいくつかのハロウィーンのゲームをして楽しかったです。私は子どもたちにハロウィーンのステッカーをあげました。

私は、唐原小学校の5年生と美味しいパフェを作ることも楽しみました。10月末、私は西友枝小学校の収穫祭に出席し、初めての茶道体験をしました。私は本当に緑茶を気に入りました!

上毛町の気候は、急にとっても寒くなりました。皆さん、風邪を引かないように気を付けましょう!

こうげ文芸

【大平俳句会】

- コスモスや街を見おろす美術館
- 五稲架の続く棚田や豊後富士
- 影つれて歩く病後や刈田道
- 入港の船のよきはひ初秋刀魚
- 水澄むや集りて魚の影
- 青い海夢みて煙る秋刀魚かな
- 秋深し読めぬ字多き書道展
- 早稲の瀬戸の夕風鳥渡る
- 環越ゆる水とうとうと稲の花
- 蜂姿褒めて祝の新酒酌む

- 荒巻 勝郎
- 大石 敏子
- 尾形 忍
- 岡山キヨミ
- 田長九桂子
- 中山恵美子
- 橋本 和子
- 飯田勢津子
- 安枝 俊子
- 吉本 友一

【大平芙蓉句会】

- あさきゆめ見て風鈴にめざめをり
- 打ち水を終えて石庭一巡り
- 華目の立ちたる庭の寺涼し
- 完熟のトマトほおぼり知仕事
- 静寂の裏参道や木の実降る
- 山門を素通りしたる秋の蝶
- 滝涼しイオンの恵みいただき
- ソンドルを右へ左へ夏蝉
- 風鈴を眠れぬまにさいており
- 渡邊 くみ女
- 森永 寛州
- 菊池 宣正
- 森永 秀女
- 菊池 亜知子
- 松本 熱
- 森口 一治
- 大江 正人
- 渡邊 三枝子

秋祭り

上毛風土記 46

町内では稲の収穫が終わった十月中旬頃から、集落内の神社で神楽の奉納が始まります。これは秋の豊作を「田の神」に感謝して神楽を奉納し、神様に楽しんでもらった後、山へと帰ってもらうという人々の思いです。一方、初春には修験道場である松尾山に「お田植祭」があり、「山の神」が里へと下りる前にその年の豊作を祈願する祭りがあります。この春と秋に行われる各々の祭りは、私たちが祖先から引き継いできた農耕文化や信仰心を代表する祭りです。

十一月初めに小畑貴船神社で神楽がありました。この神社の氏子は小畑と渡瀬の集落二十戸程で構成されています。昼間は祭りの関係者だけだったのですが、夜の帳が下りる頃になると次第に見学者が増えはじめ、辺りが闇に包まれた頃には大勢の人々が神楽を見に訪れていました。おそらく半数近くは地元集落以外の方々です。それも若い女性が多いのです。なぜ多いのかというと、最近では神楽の「迫りかけ」をしている十代から二十代の女性が現れてき



たのです。これもイベントなどで神楽に接する機会が増加した成果なのでしょうか。熱心に見入っていた二十代前半と思われる女性に話を聞いてみると、小畑貴船神社は夜神楽の雰囲気が良いから是非見に行つたらいいと神楽ファンの方に勧められたそうです。

小畑貴船神社は五十段近い長い石段を上った谷間の高台にあるので、車などの人工的な音や周囲の明かりなどが無く、社殿は神楽を舞っている部分だけが明るく、周囲は漆黒の闇です。お囃子の賑やかな音や焚き火のバチバチという音も闇に吸い込まれてしまいます。その闇の中から大勢の神様が私たちと一緒に神楽を見物しているような雰囲気を感じます。風で辺りの木々の枝が揺れる現象や寒さで

首すじが冷やっとする感覚も神の仕業だと感じさせるような神秘的な雰囲気があります。闇の中から現れる鬼も「魔王」のように、凄みが増します。

神楽は神社に奉納されるものを見るのが一番です。演舞だけでなく木々に包まれた鎮守の森の中で、自然が醸し出す神秘性を感じながら見物するのが神楽の楽しみでもあります。今は民俗芸能として評価されていますが、昭和四〇年代頃までは農作業で疲れた人々を癒す娯楽として

この祭りを続けるには神楽の後継者が必要です。一方で地元の神社を支えていく集落の担い手も必要です。どちらが欠けても晩秋の風物である神楽を見ることはできなくなります。ともに過疎化や高齢化で担い手が減少傾向にあります。このすばらしい芸能が地域の特色として長く続いて欲しいと思います。

教育委員会 教務課 文化財係 末永浩一

友枝小学校 鎌を使って稲刈りをしました

友枝小学校の5年生10名が地元の大山見さん(東下)の指導により、友枝小学校田(農事組合法人東下堂農組(常慶一組長)所有地)で5月に種まき、6月に田植えをした稲が黄金色に成長しました。10月22日(木)、堂農組の皆さんの協力と大山さんの指導により、一株一株「サクサクッ」と鎌で刈り取った稲を大型コンバインで脱穀した子どもたちは「お父さんやおじいちゃんが作業をしているのを見たことはあったけど初めて稲刈りをしました。大変だったけど楽しかったです」と話していました。この日収穫した米「ひよく餅」約250kgを使って、家庭科の調理実習や卒業式でおこわを作るそうです。

上毛の里にも
収穫の秋が
やってきました

西吉富小学校 足踏み脱穀機体験

西吉富小学校の5年生16名が地元の安元輝己さん(安雲)とJA福岡豊楽の専光寺渡さん(東下)の指導により苗作りから始めた米が収穫期を迎え、10月16日(金)、足踏み脱穀機などを使った昔ながらの農作業を体験しました。子どもたちは脱穀機のペダルを踏むタイミングに苦戦している様子でしたが、コツをつかんでくと手際よく操作し「良い体験になりました。楽しかったです」と額に汗をかき笑顔で話していました。指導をしてくださった安元さんは「苦労して作った米のありがたさを知ってもらいたいです。昔の人の農作業の苦労も学び取ってほしいです」と話していました。この日脱穀した米「夢つくし」は45kgありました。指導をしていただいた安元さんと専光寺さんを招いて、1月の「ありがとう集会」でおにぎりなどをして食べる日を子どもたちは楽しみにしていました。

直売所より

旬の野菜を食べて地産地消に取り組みませんか

道の駅「しんよしみ」より
TEL 84-7077

新品種の大根「帝都」をつくりました。おでんにピッタリな大根です!



↑ 植野一子さん(垂水)

※大根「帝都」と春菊は道の駅「しんよしみ」と大平案内さわやか市「大平」で売られています。

おすすめの旬の野菜は
大根「帝都」
です!

○旬の時期 11月~12月
○栄養価
大根に含まれているビタミンCには肝臓を助ける働きがあり、二日酔いで弱った肝臓や胃腸の働きを高め、不快感や食欲不振を取り去る効果があります。

大平案内さわやか市「大平」より
TEL 72-3945

山の上で取れる野菜は
美味しいですよ!



↑ 大山スミ子さん、満さん(東下)

おすすめの旬の野菜は
春菊
です!

○旬の時期 11月~3月
○栄養価
独特の豊かな香りが食欲を増進させ、鍋ものには欠かせない存在です。カロチン・ビタミンCが豊富に含まれ、肌荒れを整えたりがん予防に効果があります。香りの成分は胃腸の働きを高めます。痰を切り、咳を鎮める効果も持っています。体の塩分調整に役立つカリウムも非常に豊富に含まれており高血圧にも有効です。

旬の料理を紹介します 五穀の豊かな実りと子孫の繁栄を願う気持ちを込めた「おせち料理」

今年も残すところあとわずかとなりました。食育ボランティアの皆さんから提供していただいた行事食「おせち料理」お煮しめのレシピを紹介します。お正月料理として古くから伝えられてきたおせち料理やお雑煮にはそれぞれに深い意味が込められていて、五穀の豊かな実りと子孫の繁栄を願う気持ちを込めた材料が中心に使われています。新しい年も健康で幸多かれと願う元旦の朝、家族で囲む食卓に昔からの伝統を踏まえた家庭ならではの手作りおせちやお雑煮が並べば、みんなの笑顔も2倍になるのではないのでしょうか。道の駅「しんよしみ」と大平案内さわやか市「たいへい」の陳列台には上毛町産旬の野菜が多く並んでいます。お煮しめ以外のおせち料理とお雑煮のレシピについては教務課へお問い合わせください。

●問い合わせ先 教育委員会 教務課 学務係 TEL 72-3111(内線176)



【お煮しめ】【材料】5人分

※大は大き、小は小さじ分量です

		だし汁	酒	みりん	砂糖	塩	しょうゆ	サラダ油
① 粟平の含ませ煮	粟平20個	2カップ	大1と1/2	大1	大2と1/2	小1/2	大1と1/2	
② 花形レンコン	レンコン1個	1カップ	大3/4	小1と1/2	大3/4		大1	
③ ごぼうの含め煮	ごぼう2本	2と1/2カップ	大1	大1	大2と1/2		大1と1/2	
④ 人参の甘煮	人参2本	1カップ	大2	小1	大1	小1/2	小1と1/2	
⑤ 椎茸の照り煮	干し椎茸10枚			小1と1/2	大3		大1と1/2	
⑥ 手綱こんにゃく	こんにゃく1枚	1カップ	大1	大1	大1		大2	小1と1/2

【材料】5人分

① 粟平の含ませ煮... 粟平は皮をむき塩を少々つけて手で洗い、米のとぎ汁でかためにゆで水洗いをする。鍋にだし汁をいれて火をかけ、沸騰したら酒・みりん・砂糖を加えて3分煮る。塩・しょうゆを加え蒸らしふたをして味をしみてから再度弱火で煮合わせる。
② 花形レンコン... レンコンを花形に切り流水にさらしてゆでこぼす。だし汁と酒を鍋に入れ、蒸らしふたをして、6分煮る。さらにみりん、砂糖を加えて3分煮た後しょうゆを加え煮汁が1/2になるまで煮合わせる。
③ ごぼうの含め煮... ごぼうは斜め切りにし、水にさらしかために下ゆでする。ごぼうとだし汁・砂糖・酒・みりんを火にかけて甘みがなじんだら、しょうゆ・塩を加えて煮合わせる。
④ 人参の甘煮... 人参は斜め切りにし、さっとゆでこぼす。だし汁とともに火をかけ、酒・砂糖・塩・しょうゆ・みりんを加えて弱火で煮合わせる。
⑤ 椎茸の照り煮... 干し椎茸はもどして塩をとり、つけ汁でやわらかく煮て、砂糖を加えてしばらく煮る。しょうゆを加え汁けが少なくなるまで煮たらみりんを落とし、弱火で煮上げる。
⑥ 手綱こんにゃく... こんにゃくは塩もみして洗い、さっとゆでて手綱にする。サラダ油を熱して、こんにゃくをいため、だしを加える。煮立ったら火を弱めてアタをとって、酒、砂糖、しょうゆ、みりんを加えて蒸らしふたをし、煮汁が1/2量になるまで煮合わせる。



鎌を使って稲刈り体験



大型コンバインで脱穀体験



もみとわらを分別する作業を夢中になって見ました。



足踏み脱穀機初体験!